

ICT活用で確かな学力をつけよう（実践報告）

- 1 **学年・教科** 5年 ・ 理科
- 2 **単元名** 「台風と気象情報」
- 3 **実践者（所属）** 石黒 祐也（旭町小学校）

4 活動を始める前に

(1) 準備するもの

○スクリーン ○プロジェクター ○実物投影機 ○パソコン

<http://tenki.jp/satellite/>

(2) ICT機器やメディアの活用のねらい

- 台風の発生から、上陸、その後の軌道を実際の衛星画像を見ることでよりよく理解する。

5 指導計画

時	児童の活動	指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> 台風が近づいてくると天気はどのように変わるのか考える。 台風はどのように動くのかを予想し、調べる計画をたてる。 	<ul style="list-style-type: none"> 台風発生情報を活用することで、身近な問題であるようにとらえさせる。 新聞やインターネットなどを活用して情報を集めるように全体で確認する。
2	<ul style="list-style-type: none"> 自分で集めた情報を整理して、台風の動きや天気の変化をまとめた、台風レポートを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 動きが表現できるように、日本地図や表を活用できるように用意する。
③	<ul style="list-style-type: none"> 台風レポートを発表する。 台風の特徴やそれに伴う災害について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 画像を活用することで、台風による影響力をつかませる。

6 活動の流れ

時間	学習内容・指導上の留意点	児童の活動（利用メディア）
15分	<ul style="list-style-type: none"> レポートに合わせて、絵や図が見えるように実物投影機を活用する。 	1, 台風レポートを発表する。
10分	<ul style="list-style-type: none"> 台風の動き方や天気の変化についておさえる。 	2, 台風の特徴を確認する。
5分	<ul style="list-style-type: none"> 衛星写真を動画として見ることで、台風の特徴を確認する。 	3, 衛星写真動画を見る。 http://tenki.jp/satellite/
15分		4, 台風の特徴やそれに伴う災害について考え、話し合う。

7 取り組み後の子ども達の変容や成果

- ・写真や図などで日付をおって見るよりも、雲が渦を巻きながら、動く様子を動画映像で見ることでその動きや影響をとらえやすく、意欲的に活動する姿が見られた。

8 応用できます！

- ・「台風と気象情報」の学習で衛星写真を見せることで教科書の写真などのイメージがわきやすくなる。また「わたしたちの气象台」の学習では、雲の動きを見せるのにも効果的である。